

いなげビレッジ虹と風 10年間の軌跡

<10周年にあたり ~現在の様子~>

いなげビレッジ虹と風は、2011年夏に医療・福祉・地域交流・デポー（スーパー）、レストランなど多様な機能を持つ複合拠点としてオープンしました。地域活動スペースは地域のみなさんや自治会に使っていただき、英会話、手芸、絵画、茶道、習字、太極拳、子ども会活動などが行われ、『地域食堂～みんなのテーブル～』は多世代交流の機会となりました。木曜日の放課後の居場所と金曜日の親子ひろばでは子どもの元気な声が響き、季節ごとに開催をする『虹と風のマルシェ』はいつも多くの方が集まって大変にぎわいます。グリーンプラザ園生自治会と相談して始めたラジオ体操は早10年近く、サロン（地域の居場所）も5年以上続けています。社会福祉法人やNPOには随時くらしの心配事が寄せられ、デポーでは買い物される方の見守りもゆるやかにこなっています。

<開設に至った経緯・目指してきたもの>

この拠点は、UR都市機構がグリーンプラザ園生や地域のみなさんが活用できる施設を建設・運営する事業者を募集し、社会福祉法人生活クラブが採択されたものです。開設までの約1年間、グリーンプラザ園生自治会を中心とする近隣住民と地域課題や拠点に期待することについての懇談会を開催し、また、千葉大学の協力を得て住民アンケートを行うなど、地域のニーズに応えられる施設を目指して建設計画を進めました。「ユニバーサルな出会いの場 ~だれでもいつでも自分らしく 働き暮らしたすけあいわかちあうにぎやかでおしゃれな街づくりの拠点～」をコンセプトとし、誰もが安心して住み慣れた環境の中でその人らしい生活を送れるような地域づくりを支える多機能拠点を目指しました。建設途中でおきた東日本大震災から、日頃から地域の方たちと知り合い、良い関係性を築くことが、いざという時のたすけあいに必ず生きてくると強く感じました。



風の村いなげ 10周年記念キャラ

令和元年
厚生労働省の統計不正問題発覚
大阪なおみ 全豪オープン優勝

東京五輪
ワクチン接種始まる
東日本大震災 10年

2021

新型コロナウイルス感染拡大
菅内閣が発足
藤井聡太七段が最年少タイトル

2020

悠翔会 在宅クリニック稲毛がオープン

2019

大谷翔平 大リーグデビュー
羽生結弦 国民栄誉賞
子ども食堂急増 全国で2,000か所

2018

菜の花 Market がオープン

フィギュアスケート浅田真央が引退
トランプ米大統領就任
森友・加計問題

2017

菜の花 market

<そして、これから>

これまでにおこなってきた活動・事業を通してできた地域のみなさんとのつながりをさらに深め、さらに広げ、発展させていきます。今後も感染症の流行や台風・水害・異常気象など様々な予期できない事が起こりますが、少子高齢化が進む中、地域で多世代が助け合っているような関係づくりを進めていきます。これからも原点であるコンセプトを忘れず、困ったときには気軽に行ける、困ってなくても気軽に話せる、居場所がある、働くことができる、老若男女が行きかう、そんな場所になるように地域のみなさんと共に歩んでいきます。

リオ五輪
マイナンバー制度スタート
SMAP 解散

2016

ポポットがオープン（現在は閉店）

安全保障関連法が成立
五輪エンブレム問題
ラグビーW杯日本が南アに勝利

2015

安心システム サロン（地域の居場所）がスタート

消費税 8%
笑っていいとも！最終回
錦織圭 全米オープン準優勝

2014

2020年五輪が東京に決定
富士山が世界遺産に登録決定
プロ野球 東北楽天が初優勝

2013

サポートクラブ（福祉用具レンタル等）が移転

ロンドン五輪
東京スカイツリー開業
LINE 人気爆発 登録者 1 億人

2012

安心システム ラジオ 体操スタート

2011

7月「生活クラブいなげビレッジ虹と風」オープン！



デポー園生の店内



入口の看板



親子ひろばの様子



風の村サービス



風の村あかとんぼの様子



悠翔会のみなさん



あみいこの様子



虹の街棟

風の村棟



デポー園生オープン

東日本大震災
サッカー女子W杯優勝
アナログ放送終了



2010年 建設の様子



ポナベティの惣菜



広報紙【虹と風のたより】



<虹と風のマルシェ>

開設当初から、地域のみなさんへ開かれたイベントとして、年に数回『虹と風のマルシェ』を開催してきました。中でも人気があるのはキャンドルナイトと餅つき。キャンドルナイトは6月の夏至に合わせてキャンドルを灯し、スローな夜を楽しみます（今後は開催時期を冬に変更予定です）。餅つきは、多くの人がビレッジに集い、子どもたちの「よいしょっ！」の音が元気に響きます。地域の福祉事業所も出店をするなど、イベントを通して多くの方々の笑顔に出会い、長い期間続けてきた事でたくさんの人と人のつながりが生まれました。また、広報誌の【虹と風のたより】の発行を10年間続け、ビレッジのニュースや地域の情報等を発信してきました。現在は『虹と風のマルシェ』を開催する時期に合わせて紙面を作成し、地域のみなさんにイベントのお知らせをしています。



虹と風のマルシェ キャンドルナイト



虹と風のマルシェ 餅つき

「生活クラブいなげビレッジ虹と風」はこんな所です



私たちは、くらしと福祉の複合拠点として、
地域のみなさんが住み慣れた「稲毛」で
いつまでも楽しく豊かな日常生活を送るための
お手伝いをします。



キーワードは「つなぐ」
くらしや福祉の困りごと
疑問など、なんでも
ご相談ください！
ワンストップで対応します！

①デポー園生

安心・安全な食材を取り扱う生活クラブ生協（虹の街）のお店です。ワーカーズ・コレクティブ樹が運営をしています。

②ボナペティ

デポー園生の一角にある惣菜やお弁当のお店。配食サービスやオードブルの注文も承っています。

③ちばこどもおうえんだん

社会的養護下の子どもたちのくらしと自立の応援をしている認定NPOです。

④特別養子縁組あっせん事業 〈ベビースマイル〉

子どもたちの幸せのため、予期せぬ妊娠の相談、特別養子縁組を望む養親との相談窓口です。

⑤悠翔会在宅クリニック稲毛

外来と訪問診療の両方に対応していて、予防接種などもご相談に応じます。

⑥美食の森 菜の花 Market

新鮮で体に優しい野菜をふんだんに使った料理が人気のカフェ。

⑦コミュニティケア街ねっと (総合窓口)

福祉や生活に関する相談・ボランティア・子育て・地域交流の支援やコーディネートを行なう認定NPOです。

⑧生活クラブ風の村

介護保険・高齢者住宅・相談・障がい者支援・保育事業等のサービスを提供する社会福祉法人です。

「生活クラブいなげビレッジ虹と風」の広報誌

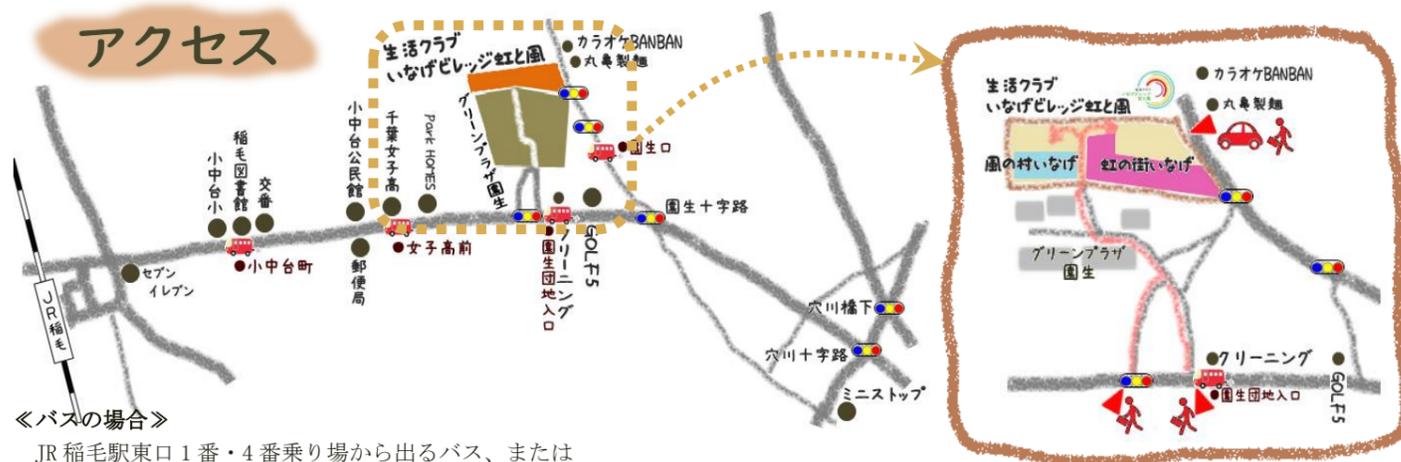


虹と風のたより

- 10周年記念号 -



アクセス



《バスの場合》

JR 稲毛駅東口1番・4番乗り場から出るバス、または2番乗り場「さつきが丘団地」行きのバスに乗り、3停留所目「園生団地入口」下車、徒歩3分

《徒歩の場合》

JR 総武線稲毛駅東口より18分
千葉都市モノレール「穴川」駅より徒歩13分

★住所 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町1107-7
★電話 043-290-8015 (総合受付・コミュニティケア街ねっと)
★ホームページ <https://inage-village.com/>



おかげさまで10周年!

Since 2011.7

2011年に「生活クラブいなげビレッジ虹と風」がオープンし、10年が経ちました。

この施設には、生活クラブ生協の店舗である「デポー園生」、地域の生活支援や居場所作り等に取り組む「コミュニティケア街ねっと」、福祉住宅やデイサービスも構える「生活クラブ風の村」、また地域のみなさんに開かれた「診療所」も設置されています。

地域のみなさんが利用できる交流スペースやカフェも用意し、様々な困り事に応える複合施設として、子育てママや高齢者をはじめ、多くの方に連日活用をいただいています。

これからも地域のみなさんに愛される場所であり続けたいと思います。お困りごとはコミュニティケア街ねっと（ビレッジの総合窓口）にお気軽に問い合わせください。今後ともよろしく願いいたします。